

「都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会」の 設置について

1. 設置の趣旨

現在開発が進められている自動運転技術は、人口が集積する都市における拠点地区を中心とした、公共交通基軸のバランスのとれた都市交通サービスの向上に貢献することが期待されるところである。

一方で、自動運転の普及が都市構造・都市交通や交通施設にどのような影響を及ぼすか抽出・整理し、都市にとって望ましい自動運転技術の活用のあり方を検討することが求められる。

こうした課題に対して、将来的な自動運転の活用に向け、自動運転技術の都市への影響可能性の抽出・整理及び、自動運転技術の活用についての検討を行うため、「都市交通における自動運転技術の活用方策に関する検討会」を開催し、有識者による議論を行う。

2. 委員名簿

別紙参照

3. 主な検討事項

○自動運転技術の都市への影響可能性の抽出・整理と対応についての検討

○今後の都市交通に関する課題を踏まえた自動運転技術の活用についての
検討

4. 分科会の設置について

実務的な見地から効率的に検討を行うため、以下の通り、検討会の下に分科会を設置する。

○ニュータウン分科会

○基幹的なバス分科会

5. 情報の取扱い

- ・ 検討会の資料及び議事録については、原則として公開することとする。

ただし、特段の理由があると座長が認めた場合は、会議資料の全部又は一部を公開しないことができる。

- ・ 分科会の資料及び議事録については、非公開とする。